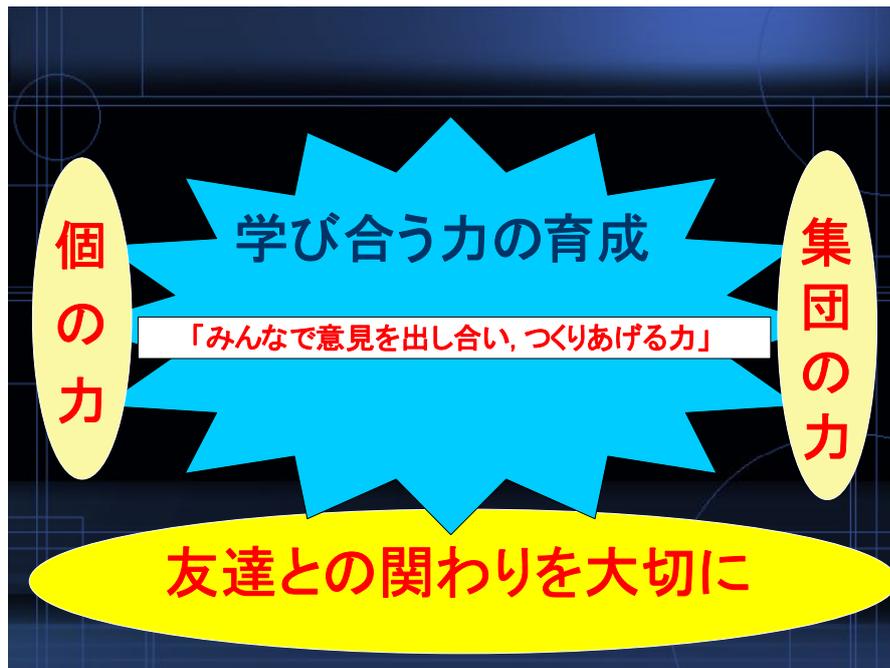
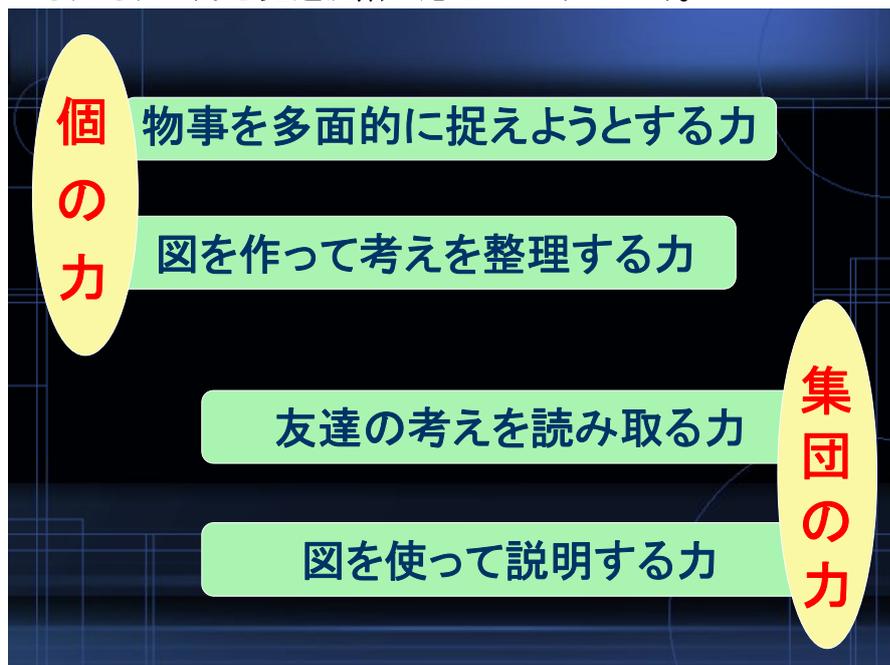


B-3 学び合う力と手立て

学び合う力＝「みんなで意見を出し合い、つくりあげる力」と定義する。
学び合う力を育てるためには、個の力と集団の力を授業の中でバランス良く育てる必要がある。
それらは、友達との関わりのなかで育つのである。



<手立て> それぞれの力を発達段階に応じてつけていく。



授業のなかでは、児童の語り始めの言葉に注目する意識を授業者が持つことが必要！

子どもたちの思考過程が 見える言葉にこだわる

- 「例えば…」
自分なりの分かり方に置き換えて表現する力
- 「もしも…」
条件を変えて考えてみようとする力
- 「だったら…」
活動の発展を考えていく力
- 「まず、」
思考過程を区切って見つめ直そうとする力
- 「だって…」
反証し一般化していこうとする力